

科目区分	専門分野 I	授業科目	基礎看護方法論Ⅲ (運動・休息) (バイタルサイン)
講師名	菅原 明栄	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1 単位 (30 時間)	開講年次	1 年次 前期
<p>目的： 身体の生理的変化の観察と評価に関すること、循環動態に影響を及ぼす体位と活動に関連する看護の基礎知識と技術・態度を学ぶ。</p> <p>目標： 1. 日常生活活動全般の根幹にかかわる、運動・休息の意義が理解できる 2. ボディメカニクスを活用し、対象者と看護者のからだを動かすことの原理原則が理解できる 3. 体位変換や体位保持、移動・移送について、安全・安楽な方法を習得できる 4. 自然な生体リズムをいかして、睡眠習慣を整える方法を理解できる 5. バイタルサインの観察の意義を理解できる 6. バイタルサインの基礎知識を理解できる 7. バイタルサインを正しく測定する技術を習得できる 8. バイタルサインを総合的にアセスメントできる</p>			
回	時間	講義内容	
1	2 講義	睡眠・休息の援助 基本的活動の基礎知識	1) 睡眠・休息の基礎知識 2) 睡眠・休息の援助 1) 活動の意義 2) よい姿勢と良肢位
2	2 講義	体位変換と体位保持の目的	1) 基本体位と特殊体位 2) 体位変換の目的 3) 褥瘡について
3	2 講義	体位変換と体位保持の援助	1) ボディメカニクス技術の基本 2) 援助の基礎知識 3) 体位変換と体位保持の援助 4) 教科書の動画視聴
4	2 演習	体位変換・体位保持の援助の実際	1) ボディメカニクスの実際 2) 体位変換・体位保持
5	2 講義	歩行・移乗・移送	1) 援助の基礎知識 2) 歩行・移乗・移送の援助 3) 教科書の動画視聴
6	2 講義	事故防止	2) 転倒・転落の及ぼす影響 1) 転倒・転落の起こりやすい状況と対策
7	2 演習	車椅子への移乗、移送の援助の実際	1) 体位変換 2) 車椅子移乗、移送

8	2 講義	1. バイタルサインの観察の 意義 2. 体温	1) バイタルサインの定義 2) バイタルサイン観察の意義 1) 体温の基礎知識 2) 体温の変動要因、正常・異常 3) 体温の測定法および留意点
9	2 講義	1. 脈拍 2. 呼吸	1) 脈拍の基礎知識 2) 脈拍の変動要因、正常・異常 3) 脈拍の測定法および留意点 1) 呼吸の基礎知識 2) 呼吸の変動要因、正常・異常 3) 呼吸の測定法および留意点
10	2 演習	バイタルサインの測定 (体温・脈拍・呼吸)	1) 動脈の触知 2) 体温・脈拍・呼吸の測定
11	2 講義	1. 血圧 2. 血圧計の取り扱いと 血圧測定	1) 血圧の基礎知識 2) 血圧の変動要因、正常・異常 1) 血圧計の種類 2) 血圧計の構造と取り扱い方法 3) 血圧の測定法および留意点
12	2 講義	1. 意識状態 2. バイタルサインのアセス メント	1) 意識に関する基礎知識 2) 意識レベルの評価方法 1) アセスメントの必要性 2) アセスメント方法
13	2 演習	1. バイタルサインの測定 (血圧)	1) 血圧の測定 2) 体温・脈拍・呼吸・血圧の一連の測定
14	2 演習	1. バイタルサインの測定 と報告	1) 一連のバイタルサインを測定し、観 察、アセスメント、報告する
	1	バイタルサイン技術確認	技術確認
	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	講義、課題、配信授業（登校停止時）、動画視聴		
評価方法	単位認定試験 筆記試験		
テキスト	<p>医学書院：茂野香おる. 系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術 I、II. 2020.</p> <p>医療情報科学研究所(編). 看護が見える①. 基礎看護技術. メディックメディア. 2019</p> <p>医療情報科学研究所(編). 看護が見える①. フィジカルアセスメント. メディックメディア. 2021</p>		
備考			